

2019 年度活動報告

本年度の活動内容

活動分野：文化多様性, 国際理解, 平和, 人権, 福祉, その他の関連分野

本校は、「ユネスコスクールとしての ESD 推進全体計画」を作成し、分掌、学年、教科指導などあらゆる教育活動において、ESD を推進している。

具体的には、①国際理解活動に係わる活動、②地域貢献・参加活動に係わる教育、③社会貢献に係わる学習、④教科指導での学習を行った。

①国際理解活動

- ・生徒、職員対象グローバル教育講演会及び生徒による諸活動発表会等の実施
- ・「人間力を育む千葉 ESD」地域活動等ユネスコスクール ESD 活動参加
- ・「沖縄、グアム（台湾）修学旅行」における平和学習と国際理解及び交流活動
- ・「オーストラリア短期留学」とレッドリッジ高校との友好校締結
- ・オーストラリア高校生等海外留学生、職員の受入れ交流活動
- ・ESD 国際交流プログラム生徒推薦
- ・中国職員招聘事業参加及び受入れ
- ・台湾教育旅行受け入れと交流会・ホームステイの実施
- ・マレーシア、韓国等派遣事業参加者推薦
- ・「留学生が先生」と題し、1 年生全クラスで麗澤大学の留学生と交流
- ・「グローバルビレッジ」で外国人と英語漬けの合宿

②地域貢献・参加活動

- ・高校生による小学校への英語の出前授業「高校生が先生」
- ・野田市立小学校土曜英語授業年間ボランティア参加
- ・美化委員会、運動部による地域清掃活動で環境と心を磨く
- ・小中高地域挨拶運動、スマートサイクルの実施
- ・地域交流行事参加（市民祭り等の伝統行事、公民館・福祉施設行事、特別支援学校・小・中学校行事等）運営業務補助、ボランティア活動、演奏・演技披露
- ・小学生町探検受入れ、中学生の高等学校見学受入れ
- ・流山市ロードレースボランティア
- ・近隣大学インターンシップ大学生受入れ
- ・開かれた学校づくり委員会、ミニ集会における地域への活動報告
- ・流山警察振り込め詐欺防止キャンペーンへの協力
- ・講演会等行事への地域住民招待

③社会貢献

- ・「服のちからプロジェクト」において、校内のみならず近隣地域、近隣の小中学校にも呼びかけ、世界の子どものために古着を段ボール 13 箱分回収。「服を着ることが命を守る」「服は人としての尊厳を守る」ことを学び、衣服の有り難さを再認識

④教科指導

- ・模擬投票、裁判の傍聴、地域フィールドワークなど体験型授業の導入
- ・認知症サポーター講習会等への積極的な参加
- ・歯科衛生教育
- ・障害者との交流会実施
- ・人権講話の実施
- ・アクティブラーニングなど生徒主体の学習(主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善)の推進
- ・部活動その他の教育活動
- ・家庭科の授業で「フェア・トレード」を学習

来年度の活動計画

- 4月 ・「グローバルビレッジ」で国際コミュニケーション科1年生が英語合宿
- 5月 ・小中高地域挨拶運動、スマートサイクルの実施
・台湾新民高級中學生徒受け入れ及びホームステイの実施
- 6月 ・国際コミュニケーション科生徒による小学校への英語の出前授業「高校生が先生」の実施
- 7月 ・認知症サポーター講習会
- 7/8月 ・オーストラリア短期語学研修(希望生徒)
- 10月 ・「留学生が先生」と題し、1年生全クラスで麗澤大学の留学生と文化交流会
・小中高地域挨拶運動、スマートサイクルの実施
- 11月 ・「沖縄、グアム修学旅行」における平和学習と国際理解及び交流活動
・「グループトーク」麗澤大学の留学生たちと国際コミュニケーション科1年生が交流会
・台湾高校生(国立曾文高級家事商業職業学校)受け入れ及びホームステイの実施
・国際コミュニケーション科生徒による小学校への英語の出前授業「高校生が先生」の実施
・「福田村事件から考える」人権講話
- 12月 ・生徒、職員、地域住民対象グローバル教育講演会の実施
- 1月 ・「台湾修学旅行」における平和学習と国際理解及び交流活動
・「バリアフリーの社会を考える」人権講話と障害者との交流会
- 2月 ・小中高地域挨拶運動、スマートサイクルの実施